

次期後期高齢者医療請求支払システム  
移行・切替・運用保守業務に関する入札説明書

福井県国民健康保険団体連合会

令和7年7月

## 1. 概要

本説明書は、「次期後期高齢者医療請求支払システム移行・切替・運用保守業務」に係る入札を執行するにあたり、入札参加資格、スケジュール、必要書類等を示すものである。

## 2. 入札に関する事項

### (1) 調達する業務（以下「調達業務」と記載。）の名称

次期後期高齢者医療請求支払システム移行・切替・運用保守業務

### (2) 調達業務の仕様に関すること

本入札説明書および「次期後期高齢者医療請求支払システム移行・切替・運用保守業務委託仕様書（令和 7 年 7 月）」（以下「入札説明書等」と記載。）のとおり

### (3) 契約期間

契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日

### (4) 納入場所

福井県国民健康保険団体連合会（以下「国保連合会」と記載。）の指定する場所

## 3. 入札方法

総合評価方式による一般競争入札とする。

## 4. 入札参加に必要な資格

この入札に参加できる者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

### (1) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

### (2) 日本国内に事務所を有する者であること。

### (3) 経営状況等が勘案できる資料（財務諸表等 3 期分※）を提出し、経営状況に問題がないことが確認できた者であること。

※税務上の申告書、決算書（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）

※自己資本比率 30%以上、流動比率 120%以上を目安として確認する。

### (4) 契約日から完了期限までの日において有効である ISMS またはプライバシーマークを取得していること。なお、ISMS の場合は、作業実施責任者が所属する部署が適用範囲に含まれていること。

### (5) 過去 5 年間に国、地方公共団体あるいは国保連合会（他の都道府県国保連合会を含む）とシステム導入、運用に関する同規模以上の契約を 1 回以上締結し、かつ、当該契約を誠実に履行した実績を有する者であること。

### (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 6 号に規定する暴力団員または同上第 2 号に規定する暴力団員もしくは暴力団員と密接な関係を有していない者であること。

## 5. 入札説明書等の交付等に関する事項

### (1) 入札説明書等の掲載場所、契約に関する事務を担当する課の名称、所在地ならびにこの入

札に関する問い合わせ先

【入札説明書等掲載場所】

福井県国民健康保険団体連合会ホームページ

<https://www.fukui-kokuhoren.or.jp/>

【問い合わせ先】

〒910-0843

福井市西開発 4 丁目 202 番 1 福井県自治会館 4 階

福井県国民健康保険団体連合会 情報管理課

電話：0776-57-1615 FAX：0776-57-1625

E-mail：isg-densan@fukui.kokuhoren.jp

(2) 入札説明書等の交付期間

令和 7 年 7 月 30 日（水）から令和 7 年 8 月 19 日（火）正午までとする。

6. 入札にあたり貸与する書類

この入札に係る関係書類一式をメディアにて貸与する。（入札時要返却、複製禁止）

(1) 貸与する場所

〒910-0843

福井県福井市西開発 4 丁目 202 番 1 福井県自治会館 4 階

福井県国民健康保険団体連合会 窓口

(2) 貸与する期間

令和 7 年 7 月 30 日（水）から令和 7 年 8 月 27 日（水）

7. 入札参加の申請

この入札に参加しようとする者は、前記 4.（2）から 4.（5）を証明できる資料として、入札参加資格確認申請書の 1 から 5 に記載のある書類（写しを可とする）を添えて、次の日時等のとおり提出し、国保連合会職員による資格の確認を受けなければならない。

(1) 提出期限

令和 7 年 8 月 19 日（火）正午まで

(2) 提出先

前記 5.（1）に同じ

(3) 提出方法

提出期限までに提出先に持参すること。

8. 入札参加資格の確認結果の通知

資格確認の結果は、令和 7 年 8 月 21 日（木）に書面の発送をもって通知する。なお、資格確認の結果、入札への参加を認められた者には別に定める入札参加案内通知書により通知する。資格確認の結果、入札への参加を認められなかった者にはその理由を記したものを通知する。入札書の指定様式は、入札参加資格を認められたものに対して、入札参加案内通知書に同封する。

## 9. 質問等に関する事項

入札説明書、仕様書、契約書に関する質問の提出期限、提出方法、提出先は次のとおり。

### (1) 提出期限

令和7年8月19日（火）正午まで

### (2) 提出方法

電子メールにより提出すること。なお、次の要件を必須とし、満たさない質問については回答しないものとする。

- 1) 入札説明書、仕様書、契約書に関する質問であること
- 2) 質問者が確認できること
- 3) 回答先の電子メールアドレスが確認できること
- 4) 電子メールへ直接か、マイクロソフト社のワード形式のファイルに日本語で記載すること

### (3) 提出先

情報管理課システム管理グループ 吉田

isg-densan@fukui.kokuhoren.jp

### (4) 回答

令和7年8月22日（金）に入札参加者すべてに対して、EメールにてPDF形式の回答を送信する。

## 10. 入札にあたり提出する書類

下記の書類は、入札時に提出すること。

### (1) 入札書

### (2) 評価対象金額の積算の根拠となる明細書（以下、「明細書」と記載。）

## 11. 入札書および明細書に関する事項

入札書および明細書に関する事項については以下のとおりとする。

### (1) 入札書には、下記アおよびイに要する費用の合計の税抜額を記載すること。

ア) 仕様書2.4(1)、(2)の移行・切替業務に要する金額

イ) 仕様書2.4(1)、(3)の運用保守業務において令和8年3月31日までに要する金額

### (2) 明細書の(A)「入札金額」欄には前記11.(1)の額を、(B)「令和8年4月1日から令和10年3月31日までの保守業務に要する費用」欄には令和8年4月1日から令和10年3月31日までに要する保守費用の合計額の税抜額を記載し、(C)「評価対象金額」欄には(A)および(B)欄を合算した額を記載すること。

### (3) 入札書と明細書は、それぞれ別の封筒に封入すること。

### (4) 前記(3)の封筒には、「次期後期高齢者医療請求支払システム移行・切替・運用保守業務」および入札者名（企業名等）を明記し、入札書の封筒に「入札書在中」、明細書の封筒に「明細書在中」と記載すること。

### (5) 入札書および明細書について、記載漏れ、押印漏れ、入札書と明細書間の不整合等の不備

があった場合は、当該入札者の入札を無効とする。

## 1 2. 入札書および明細書の提出日時および場所

入札書および明細書は、ア) の日時に、イ) の場所まで持参して提出すること。

ア) 日時：令和 7 年 8 月 27 日（水）11 時

イ) 場所：福井県福井市西開発 4 丁目 202 番 1

福井県自治会館 3 階 会議室(2)

## 1 3. 入札および開札に関する事項

- (1) 入札参加者は、この入札に関する資料の全てを熟読し、前記 8 にある入札参加案内通知書送付時に同送する入札心得を順守の上、入札に参加しなければならない。この場合において、入札説明書等に疑義がある場合は、国保連合会職員に説明を求めることができる。ただし、入札後はこれらの不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者は、前記 8 にある入札参加案内通知書送付時に同送する入札書および明細書を、指定された入札日時に直接提出しなければならない。
- (3) 入札参加者が代理人をして入札させるときは、委任状を提出しなければならない。なお、委任状の様式については特に定めはないが、代理人名、入札業務名、委任の範囲等を明示すること。
- (4) 入札代理人は、入札参加者の所属する企業に所属するものでなければならない。
- (5) 入札参加者またはその代理人は、入札時に企業に所属することが証明できるものおよび本人の証明ができるものを持参しなければならない。
- (6) 入札参加者またはその代理人は、当該入札に関する他の入札参加者の代理をすることはできない。
- (7) 入札参加者またはその代理人は、提出した入札書を書き換え、変更または取り消しをすることができない。
- (8) 開札は、入札参加者またはその代理人を立ち合わせて行う。
- (9) 入札価格が、予定価格以下となる入札がない場合は、その場で直ちに再度の入札を行うものとする。なお、再度の入札は 1 回を限度として行う。

## 1 4. 落札者の決定に関する事項

- (1) 落札者は有効な入札を行った者のうち、入札書に記載された金額が国保連合会で事前に定めた予定価格を下回る者であり、かつ明細書に記載される評価対象金額が最低額である者とする。
- (2) 有効な入札を行った者のうち、入札書に記載された金額が国保連合会にて事前に定めた予定価格を下回る者であり、評価対象金額の最低価格が同額の業者が複数あった場合、明細書の(B)欄に記載の「令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日までの運用・保守に要する費用」が最も安価な業者を落札業者とする。
- (3) 前項の比較を行っても、なお同価格の入札をした者が 2 人以上あるときは、その場にてくじを引かせて落札者を決定する。

1 5. この入札に係る一連の手続および契約に関する手続において使用する言語および通貨  
日本語および日本国通貨とする。

1 6. 入札保証金および契約保証金  
免除とする。

1 7. 入札の無効  
福井県財務規則第 151 条の規定を準用する。

1 8. 契約書作成の可否および契約条件

(1) 契約締結にあたっては、契約書を作成するものとする。

(2) 契約条件は、本入札説明書と併せてホームページに掲載する契約書（案）のとおりとする

1 9. 令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日の保守業務の委託先  
本調達の落札者とする。

原則として、明細書の(B)欄に記載の「令和 8 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日の保守業務  
に要する費用」に記載された金額を参考に、本調達の落札者と契約に向けて交渉を行う。